

また、円安や燃料費高騰の影響で、既に2月から3月中に本体価格が値上げされた商品もありましたが、消費者のことを考え、今のところは、販売価格を据え置いています。

### 消費者への声かけ

あるガソリンスタンドでは、3月末に「駆け込み需要」が集中し多忙を極めたそうですが、4月1日からの数日間は、客足がめっきり減ったようで、改めて増税の影響を実感していました。ちなみに、ガソリンの1リットルあたりの価格は、消費税と地球環境税(※3)のダブル増税で、4円程度の値上げとなりました。

一方、洗車料金については、価格を据え置いています。他店では、使用している洗剤等の値上がりなどにより、料金を上げざるを得ない状況になっているようです。

「お客さんに負担をかけてしまっている」という思いから、来店した消費者には、特典が得られるカードを持っていくかを必ず確認し、無い方にはカードを作ることを勧め、少しでも還元するように心がけていました。

### 消費者としての行動

取材を通して共通して聞かれたのは、「お客さんのこと

を考えると…」、「値上げするとお客さんが困るから…」など、私たち消費者を思いやる言葉でした。「利益を上げなければならぬ一方、消費者の生活もある。」、そのような板挟みの中、小売事業者の皆さんは、増税対応のため、日夜試行錯誤されています。

私たち消費者が、事業者の実情を理解した上で、より多くの買い物をする中で、事業者の皆さんの苦労も報われるのかもしれない。

(※1) 値上げや販売終了など、消費者にとって好ましくない事態の発生を理由に、その事態になる直前に商品の需要が増加する現象のこと。  
(※2) 事業者が、合理的な理由がないにも関わらず、税率の上昇に見合った幅以上の値上げをすること。

(※3) 二酸化炭素の排出を抑制するため、24年10月から導入された税制度で、再生可能エネルギー普及のために使われる。この4月から、1リットルあたり0.25円の増税となった。

## 知名町へようこそ

本町に転入された2名の職員を紹介します。皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。



耕地課  
山下 清則 参事  
(やましたきよのり)

4月の定期人事異動により県庁農地整備課から耕地課参事として赴任致しました山下清則と申します。

県から町への派遣ということや沖永良部が初めての勤務となることなどから、分からないことばかりですが、職場の方々から温かく迎えていただき仕事をしております。

私はこれまで、農業土木技術者として県内各地の農地の基盤整備に携わってきました。

今、沖永良部では大規模な畑地かんがい施設の整備が進められており、知名町でもいよいよ地下ダムからの通水が始まります。そういった意味で、これまでの経験を少しでも知名町のために役立てていきたいと考えています。

その一方で、自由な時間もたっぷりありますので、島の自然や文化など知名や沖永良部の素晴らしさを満喫できればと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。



学校教育課  
小丸 公陸 指導主事  
(こまるきみあつ)

4月の定期人事異動により薩摩川内市立可愛小学校から本町教委育員会指導主事として赴任しました小丸公陸です。

学校現場から行政の仕事に変わり、毎日が勉強の連続です。周りの方々の温かい言葉や知名の素晴らしい風景に励まされながら、慣れない仕事に取り組んでいます。

家族4名でやって来ましたが、町の方々が私の家族にも気軽に声をかけてくださり、人の心の温かさを感じています。

「念ずれば花開く」の言葉を胸に、知名町の子どもたちのために、教育行政の仕事に精一杯の努力を重ねてまいります。

町を知り、人を知り、知名町発展のために貢献していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。